

The Works 21 新世紀の建築物シリーズ



VOL.1



住まいのかたち、次の時代へ

光、風、熱…。

自然からエネルギーと快適さを受け、その恵みを暮らしに生かす。

昔より伝わる自然との共生と、現代建築テクノロジーを融合させ、
ここに「百年住宅」が完成しました。

快適さと、省エネルギー性を備えた外断熱工法を中心に、
心と体に優しい設備とシステムを随所に配備。

その配慮は、住まう人に高い満足を与えると同時に、
建物そのものの耐久性や強度をも高めています。

これは、環境問題や住宅価値を考慮した、次世代住宅のかたち。
時代を越えて、愛される家であるために。
百年住宅はその想いにお応えいたします。



人に優しい住まいづくり、外断熱工法。



●断熱材、防水シート

室内の暖気、冷気を逃さず、外部からの暑さ寒さをシャットアウトする高機能断熱材で住まいを包み込んでいます。さらに、耐水性、耐久性を高めるために防水シートを使用。湿気や結露を防ぎ、カビの発生を防ぎます。



●外壁

建物を覆い、住まいの印象を決める重要な役割を持っている外壁。街並みに溶込み、落ち着いた色調と素材感が家の印象を際立てています。さらに、外部からの衝撃や雨風から建物を守る耐久性、耐候性も重視。強く美しい家づくりを実現しています。

より快適に住空間を維持。



●炭素埋設

植物繊維が炭素化した木炭はミクロの孔が無数にあいた多孔質構造。その細かな孔によって湿気や空気中の不純物が吸着され、カビやダニの発生・繁殖を防止します。その上身体に良いマイナスイオン環境をつくりだすとも言われています。



●土壤蓄熱式輻射暖房システム

割安な深夜電力を利用し、地下に埋設された電熱パネルに発熱させ、地下土壤に天然の蓄熱槽を形成。その熱を床スラブからの輻射熱暖房として24時間継続できます。夜間電力だけを利用し日中の暖房消費電力はゼロ。省エネルギー暖房システムです。